



私たちの生活を豊かに彩ってくれる芸術・文化活動。何が人をひきつけるのか、キラリと輝く皆さんにその魅力を聞きました。



人形劇

心がつながる温かな舞台

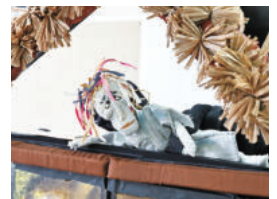
人形劇の物語は昔話をベースにしたものが多く、身近なところで演じられます。登場人物の気持ちが手に取るように伝わって、大人も子どもも身を乗り出してくる舞台が繰り返されています。

作品をつくるには、古今東西の絵本の物語、昔話などを参考にしますが、地域によって内容に違いがあるので、図書館で複数の資料にあたり、先輩からも助言をもらって脚本にします。仲間とは脚本をもとに意見をぶつけ合い、互いを認め合って、ハラハラドキドキしながら創作を進めます。これがとても楽しいです。

人形劇を演じていると、見ている人の表情や声が真すぐな反応として返ってきます。クライマックスが近づくにつれ、思わず怒ったり、主人公を応援したり。徐々に舞台に引き込まれていく観客の息遣いも感じられま

す。心を開放して舞台と1つになる体験は、演じるもの、見るもの双方にとって特別な時間。終わった後には「人形の中を見せて」「触ってもいい？」など、子どもたちに混じって大人も舞台袖へ話しかけに来てくれます。「面白かった」「元気になった」という声を聞く瞬間が、演じ手にとっては何よりの喜び。そんな舞台と観客の距離の近さが人形劇の魅力です。

人形が生きているように見せる技を磨くのに近道はありませんが「伝えたいことを考え、深く感じながら演じる」ことを一番大切にしています。一度体験すると抜けられないのが人形劇の世界。演じる楽しさ、観客に届いたときのうれしさ、そして、キラキラ輝く子どもたちのまなざし。あなたも一緒に参加してみませんか。



教えてくれた人
高槻島本人形連絡会
河村和代さん



人形劇を始めたい人は

場所 城内公民館など

問合 TEL090-3619-8901 (アワツ)